大学・地域共創プラットフォーム香川 令和6年度第1回進学・教育部会 議事概要

日 時: 令和6年6月26日(水) 10:30~12:10

場 所:徳島文理大学 香川キャンパス3号館(管理棟)2 F 学園長室

出席者:別紙(部会資料「R6第1回進学・教育部会出席者名簿」)のとおり

議 題1 令和5年度事業実施状況について

※資料1に基づき、各事業担当者から「令和5年度事業実施状況」について説明があった。

議 題2 令和6年度事業計画について

※資料2に基づき、各事業担当者から「令和6年度事業計画」について説明があった。

- ※臼山委員からキャンパスガイドの更新ルールについて次の提案(資料 8)があり、了承された。
 - ①大学等に関する個別の情報(大学等名、学部・学科名、大学等概要説明など)については、 各大学等が PF 事務局に依頼して PF 事務局が更新する。
 - ②トップページ全体や上記①以外の箇所については、県が各大学等に照会または各大学等が 県に依頼した後、県が PF 事務局に依頼し、PF 事務局が業者に更新依頼をして業者が更新 する。
 - ③関係者各自の責任において更新結果の確認を行う。
 - ④更新ルールは7月1日から適用する。
- ※臼山委員から、県内大学卒業生の県内就職率や自県大学進学者の割合の改善に向けて、県と してもプラットフォーム香川と相談しながら改善に向けて取り組みたいので協力をお願いし たいとの意見があった。
- ※野﨑委員から、香川大学は県外の高校にも理解が得られるよう学生募集活動を行っていること、情報系の学部・学科に進む高校生が県外流出していることなどの情報提供があった。

議 題3 ワーキンググループについて

※資料3に基づき、幹事からワーキンググループ再編案について説明があり、了承された。

議 題 4 中長期計画(2024~2028年度)の策定について

- ※資料 4,5 に基づき、幹事から中長期計画 (2024~2028 年度) 案および中長期計画 (2024 年度) ロードマップ案について説明があり、次の 3 点についてワーキンググループ等で検討するよう依頼があった。
 - ①担当する取組の 2028 年度活動指標を定め、年度ごとの数値目標を含めて 5 年間のロードマップ及び 2024 年度のロードマップを作成する。
 - ②中長期計画(2024~2028年度)案の内容を確認し、必要に応じて加筆・修正する。
 - ③今年度末には、担当する取組の評価を行い、評価結果を事務局に提出する。
- ※ワーキンググループにおける検討時間が不足したため、取り残した内容についてはアンケート調査により意見を集約することとなった。

議 題5 令和6年度スケジュールについて

※資料6に基づき、幹事から令和6年度スケジュール案について説明があり、了承された。

議 題6 その他

※山田委員から、県内大学等における学校推薦型選抜や総合型選抜等の推薦書様式を統一する ことについて検討してはどうかとの提案があり、先ずは各大学等が検討に参加するか否かを 調査した後、参加する大学等がワーキンググループにおいて検討することで了承された。

以上

【ワーキンググループでの協議】

●初等中等教育機関連携 WG

- 参加者(四国学院大学、高松大学、徳島文理大学、香川短期大学、せとうち観光専門職短期 大学、香川県)
- ・「資料 4 (7) ロードマップ」および「資料 5 2024 年度事業計画(年度単位のロードマップ)案」の確認、修正、追記を回答期限までに行うことなどを確認した。

●高等教育機関関連 WG

参加者(香川大学、県立保健医療大学、徳島文理大学)

- ・「単位互換」について、香川県の魅力など地域理解に繋がる共通科目の設定、オンラインや オンデマンドによる授業、各大学等における単位認定等について検討することとなった。
- ・「地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会」について、県内教職員のモチベーションアップに繋がるようなテーマ設定や講師選定をするため、各大学等の意見を聞く こととなった。
- ・「学生の国際交流会」について、大勢の留学生と日本人学生が交流できるような方向で担当 校に提案することとなった。

以上